

田上先生に聞いてみよう！

被災後

被災状況の把握はどのように？

- 4月14日21時26分の前震で、ご自身の被災状況は？他の先生方の被災状況は把握したのか？
- 当時の県歯役員としてどのような対応を？
- 4月16日深夜（午前1時25分）の本震で、ご自身の被災状況は？他の先生方の被災状況は把握したのか？
- 深夜から朝まで、そして朝から、どのような対応を？

災害対策本部への参加の意図は？

- 発災2日後に、どういう意図で、白水の災害対策本部に「行ってみた」のか？
- 災害対策本部会議への参加後に、避難所等への対応は誰とどのように始めたのか？

歯科としては？

- 医科チームや保健師チームなど、他のチームとの連携は？歯科として参考になったことは？
- 南阿蘇以外の、阿蘇市や高森町の先生方との安否確認や連携はどのように？

論点整理

(太田)

「受援」:「現地歯科コーディネーター」

	対象	現地歯科コーディネーター	外部歯科支援コーディネーター
主要業務	現地行政 現地多職種	「現地」歯科職として現地本部会議等との連携・調整	「支援」歯科職として現地本部会議等との連携・調整
	現地歯科職	現地歯科職が希望する支援案を「聴取」し調整	現地歯科職が希望する支援案の「実現への協力」と調整
	県行政	県行政と連携・調整	
	県歯	県歯コーディネーターと連携・調整	被災県歯に報告・調整
	外部支援	他職種チームとの連携・調整	他職種チームとの連携・調整
	外部歯科支援	現地歯科職が希望する支援案の「提示」・調整	他の歯科職や他県歯科チームとの連携・調整
	支援幹事県		幹事県歯との連絡・調整

「受援」:「田上語録」

「地元医師」の「役割」

- 1, **通常診療**の実施
- 2, 支援チームを効率的、効果的に機能させるための**サポート**

「受援業務」の「資源確保」

- 1, 平時の実施業務の**延長線上**での業務
通常診療、介護施設対応、**1.5次医療機関**、休日診療
- 2, 災害時に**特有**の業務 + **CSC**ATTT
避難所対応、介護施設対応(ハイリスク)、患者搬送

「受援」⇔「支援」におけるポイント

「受援業務」とは？

- 1, 大量の人的・物的資源を必要とするもの
- 2, 経験や専門スキルが必要な業務
- 3, かつ、自組織の体制や能力だけでは実施困難な業務

「受援内容」は災害後の各段階で異なる

- 各班ごとに活動概要、ミッション、現地Coの役割が異なる
+ これを「見える化」しておく

田上先生に聞いてみよう！

受援前

支援の受け入れはどう決めた？

- 歯科支援チームの受け入れは、調査が来たのか、申し入れたのか
- 何を参考に、誰と相談して、歯科支援チームの受け入れを決めたのか
- 支援受け入れに当たって準備したことは？
- 宿泊の手配はどのタイミングで？

「南阿蘇歯科支援活動方針」

• どういう意図と経緯で？

南阿蘇歯科支援活動方針

1. 活動目的

1)地域住民支援

避難所での生活の長期化による口腔内トラブル増加への支援
など

2)会員診療支援

かかりつけ歯科診療所を地震前の状態に復旧させるための支援
など

2. 活動内容

1)避難所および介護施設でのアセスメント

2)避難所および介護施設での口腔ケア・応急処置

3)上記の1)2)の情報をかかりつけ歯科医に提供

4)要治療者をかかりつけ歯科医につなぐ

5)必要に応じて仮設歯科診療所の設置

6)休日歯科診療(臨時)体制への支援

田上先生に聞いてみよう！

支援

「受援」にあたっての方針は？

- 「長陽地区に定点歯科救護所を設置」案はどのような根拠で？
- 外部歯科支援チームを迎えた時の印象は？
- 一部の介護施設での孤立・断水については？
- 一部の避難所におけるノロウイルス患者発生による影響は？
- 他職種や自治体との連携で工夫したことは？

周辺との情報交換はできていた？

- 高森町からも支援の希望があった？
- 阿蘇市、益城町、西原村など、他地区の状況は把握できていた？

田上先生に聞いてみよう！

受援後に向けて

支援のロードマップは意識していた？

- 1週間ごとの役割を考えていた？
- 引継ぎを意識しだしたのはいつ頃から？
- 外部支援の撤退はいつ聞いた？
- 外部支援撤退にあたっての調整はどのように？
- 外部支援撤退後の対応は？

田上先生に聞いてみよう！

災害対応後

「受援」 現地歯科コーディネーター

- 外部歯科支援チームに対する現地歯科コーディネーターの役割
- どのように考えていた？
- 実際にやってみて違ったことは？
- 外部支援撤退後に工夫したことは？
- 全体に、苦労したことは？